

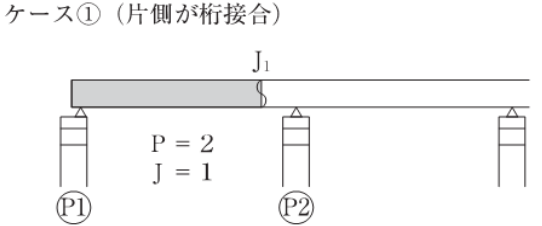
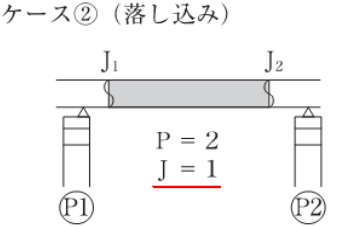
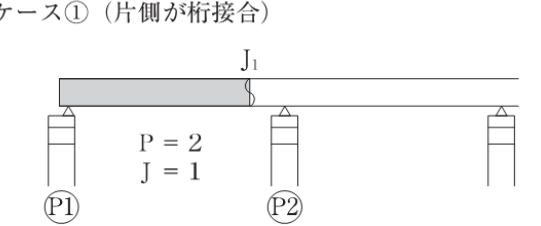
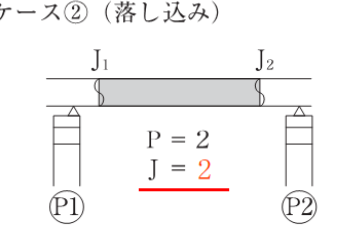


「橋梁架設工事の積算 令和8年度版」正誤表

頁	訂正箇所	誤	正																																																
P4-18	4.2補修用足場工 4.2.1.2 積算要領 (7)昇降設備タイプK 3)積算要領	<p>(7) 昇降設備 タイプ K 1) 参考写真</p>  <p>設置状況</p> <p>2) 使用条件 ・地盤面から各種足場へ昇降する場合で、桁下面までの高さが2m以上ある場合 ・設置箇所数は、現場状況を勘案し、河川内等で設置が困難な場合あるいは設置する必要がない場合を除き、橋脚、橋台に各1箇所とする。</p> <p>3) 積算要領 足場工費 = $(5,116 + 2,917 \times X + N \times y) \times H$……式 4-2-6 X：昇降設備を使用している月数（月）（供用月数は少数第1位とし、第2位を四捨五入する） N：歩掛係数 表4-2-15 y：橋りょう特殊工単価（円/人） H：設置高さ（m）</p> <p>4-18</p>	<p>(7) 昇降設備 タイプ K 1) 参考写真</p>  <p>設置状況</p> <p>2) 使用条件 ・地盤面から各種足場へ昇降する場合で、桁下面までの高さが2m以上ある場合 ・設置箇所数は、現場状況を勘案し、河川内等で設置が困難な場合あるいは設置する必要がない場合を除き、橋脚、橋台に各1箇所とする。</p> <p>3) 積算要領 足場工費 = $(5,116 + 2,917 \times X + N \times y) \times H$……式 4-2-6 X：昇降設備を使用している月数（月）（供用月数は少数第1位とし、第2位を四捨五入する） N：歩掛係数 （表4-2-13） y：橋りょう特殊工単価（円/人） H：設置高さ（m）</p> <p>N:歩掛係数の参照表番号の訂正</p> <p>4-18</p>																																																
P2-395	2.9.10 多軸式特殊台車による一括架設工法 (4)桁の一括架設工 表2-9-18	<p>表 2-9-18 桁の一括架設歩掛</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所要日数 (D)</th> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">1日 (1部材)</td> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td>橋台・橋脚上</td> <td>1 × P</td> <td rowspan="4">15</td> </tr> <tr> <td>多軸式特殊台車</td> <td>1 × Sn</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td>橋台・橋脚上</td> <td>n × P</td> </tr> <tr> <td>多軸式特殊台車</td> <td>4 × Sn</td> </tr> <tr> <td>※桁接合部</td> <td>3 × n × J</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> <td>1 × Sn</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>Sn：多軸式特殊台車組数（組） n：主桁腹板数 P：橋台・橋脚数 J：接合箇所 注) 1. 架設工具損料及び発動発電機賃料は別途計上する。 数量は、橋台・橋脚数 (P) × 所要日数 × 1.7 とする。 2. 諸雑費は、夜間照明設備、発動発電機の燃料・油脂類及び消耗材の費用であり、労務費の合計金額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 ※桁の接合作業がある場合のP及びJについては、下記の考え方によるものとする (n = 2以上とする)。</p> <p>ケース① (片側が桁接合) ケース② (落とし込み)</p>  	所要日数 (D)	編成人員 (人)			諸雑費率 (%)	1日 (1部材)	橋りょう世話役	橋台・橋脚上	1 × P	15	多軸式特殊台車	1 × Sn	橋りょう特殊工	橋台・橋脚上	n × P	多軸式特殊台車	4 × Sn	※桁接合部	3 × n × J		運転手 (特殊)		1 × Sn		<p>表 2-9-18 桁の一括架設歩掛</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所要日数 (D)</th> <th colspan="3">編成人員 (人)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">1日 (1部材)</td> <td rowspan="2">橋りょう世話役</td> <td>橋台・橋脚上</td> <td>1 × P</td> <td rowspan="4">15</td> </tr> <tr> <td>多軸式特殊台車</td> <td>1 × Sn</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">橋りょう特殊工</td> <td>橋台・橋脚上</td> <td>n × P</td> </tr> <tr> <td>多軸式特殊台車</td> <td>4 × Sn</td> </tr> <tr> <td>※桁接合部</td> <td>3 × n × J</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> <td>1 × Sn</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>Sn：多軸式特殊台車組数（組） n：主桁腹板数 P：橋台・橋脚数 J：接合箇所 注) 1. 架設工具損料及び発動発電機賃料は別途計上する。 数量は、橋台・橋脚数 (P) × 所要日数 × 1.7 とする。 2. 諸雑費は、夜間照明設備、発動発電機の燃料・油脂類及び消耗材の費用であり、労務費の合計金額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 ※桁の接合作業がある場合のP及びJについては、下記の考え方によるものとする (n = 2以上とする)。</p> <p>ケース① (片側が桁接合) ケース② (落とし込み)</p>   <p>誤) J=1 → 正) J=2</p>	所要日数 (D)	編成人員 (人)			諸雑費率 (%)	1日 (1部材)	橋りょう世話役	橋台・橋脚上	1 × P	15	多軸式特殊台車	1 × Sn	橋りょう特殊工	橋台・橋脚上	n × P	多軸式特殊台車	4 × Sn	※桁接合部	3 × n × J		運転手 (特殊)		1 × Sn	
所要日数 (D)	編成人員 (人)			諸雑費率 (%)																																															
1日 (1部材)	橋りょう世話役	橋台・橋脚上	1 × P	15																																															
		多軸式特殊台車	1 × Sn																																																
	橋りょう特殊工	橋台・橋脚上	n × P																																																
		多軸式特殊台車	4 × Sn																																																
※桁接合部	3 × n × J																																																		
運転手 (特殊)		1 × Sn																																																	
所要日数 (D)	編成人員 (人)			諸雑費率 (%)																																															
1日 (1部材)	橋りょう世話役	橋台・橋脚上	1 × P	15																																															
		多軸式特殊台車	1 × Sn																																																
	橋りょう特殊工	橋台・橋脚上	n × P																																																
		多軸式特殊台車	4 × Sn																																																
※桁接合部	3 × n × J																																																		
運転手 (特殊)		1 × Sn																																																	

プレキャストPC床版工直接工事費					
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
現場スタッド溶接工	本	240	4,152	996,480	第1-1号 単価表参照
主桁上フランジシール工	m	751.7	1,742	1,309,461	第1-2号 単価表参照
プレキャストPC床版架設工	式	1		7,708,300	第1-1号 内訳書参照
プレキャストPC床版調整工	枚	94	31,920	3,000,480	第1-3号 単価表参照
プレキャストPC床版接合工	式	1		11,134,579	第1-2号 内訳書参照
プレキャストPC床版合成工	〃	1		5,366,881	第1-3号 内訳書参照
壁高欄工	〃	1		<u>24,167,993</u>	第1-4号 内訳書参照
※「プレキャストPC床版の製作、輸送費、プレキャストPC床版工用足場費」を別途計上のこと					
合計				<u>53,684,174</u>	

プレキャストPC床版工直接工事費					
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
現場スタッド溶接工	本	240	4,152	996,480	第1-1号 単価表参照
主桁上フランジシール工	m	751.7	1,742	1,309,461	第1-2号 単価表参照
プレキャストPC床版架設工	式	1		7,708,300	第1-1号 内訳書参照
プレキャストPC床版調整工	枚	94	31,920	3,000,480	第1-3号 単価表参照
プレキャストPC床版接合工	式	1		11,134,579	第1-2号 内訳書参照
プレキャストPC床版合成工	〃	1		5,366,881	第1-3号 内訳書参照
壁高欄工	〃	1		<u>24,148,253</u>	第1-4号 内訳書参照
※「プレキャストPC床版の製作、輸送費、プレキャストPC床版工用足場費」を別途計上のこと					
合計				<u>53,664,434</u>	

壁高欄工金額、合計金額の訂正

【内訳書】 第1-4号 壁高欄工						
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
足場工	型枠設置撤去用	m	395.0	8,121	3,207,795	第1-12号 単価表参照
型枠工		m2	935.0	11,010	10,294,350	第1-13号 単価表参照
鉄筋工	D13・加工	t	4.59	217,800	999,702	第1-14号 単価表参照
	D13・組立	〃	6.55	162,400	1,063,720	第1-15号 単価表参照
材料費	異型棒鋼D13	〃	<u>2.02</u>	111,000	<u>224,220</u>	(加工分を除く) 1.96t×1.03
鉄筋工	D16・加工	〃	9.31	189,100	1,760,521	第1-16号 単価表参照
	D16・組立	〃	13.30	133,800	1,779,540	第1-17号 単価表参照
材料費	異型棒鋼D16	〃	<u>4.11</u>	109,000	<u>447,990</u>	(加工分を除く) 3.99t×1.03
目地材工		m2	1.7	4,336	7,371	第1-18号 単価表参照
コンクリート工		m3	134.4	32,610	4,382,784	第1-19号 単価表参照
合計					<u>24,167,993</u>	

【内訳書】 第1-4号 壁高欄工						
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
足場工	型枠設置撤去用	m	395.0	8,121	3,207,795	第1-12号 単価表参照
型枠工		m2	935.0	11,010	10,294,350	第1-13号 単価表参照
鉄筋工	D13・加工	t	4.59	217,800	999,702	第1-14号 単価表参照
	D13・組立	〃	6.55	162,400	1,063,720	第1-15号 単価表参照
材料費	異型棒鋼D13	〃	<u>1.96</u>	111,000	<u>217,560</u>	(加工分を除く) 1.96t× 1.03
鉄筋工	D16・加工	〃	9.31	189,100	1,760,521	第1-16号 単価表参照
	D16・組立	〃	13.30	133,800	1,779,540	第1-17号 単価表参照
材料費	異型棒鋼D16	〃	<u>3.99</u>	109,000	<u>434,910</u>	(加工分を除く) 3.99t× 1.03
目地材工		m2	1.7	4,336	7,371	第1-18号 単価表参照
コンクリート工		m3	134.4	32,610	4,382,784	第1-19号 単価表参照
合計					<u>24,148,253</u>	

**壁高欄工 加工分を除く鉄筋材重及び金額の訂正：
加工分を除く鉄筋材料はロス率(K)×1.03を加算しない**

場所打ちPC床版工(固定型枠工法) 直接工事費					
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
足場工	式	1		別途計上	
現場スタッド溶接工	本	480	772	370,560	第2-1号 単価表参照
固定型枠の製作・設置・撤去工	m2	1,290	9,081	11,714,490	第2-2号 単価表参照
型枠材材料費	〃	1,290	411	530,190	第2-3号 単価表参照
π型支保工の設置・撤去工	〃	1,290	8,557	11,038,530	第2-4号 単価表参照
型枠支保工損料・損耗費	〃	1,290	5,230	6,746,700	第2-5号 単価表参照
PC鋼材組立工	m	2,852	3,754	10,706,408	第2-6号 単価表参照
PC鋼材緊張工	本	274	33,830	9,269,420	第2-7号 単価表参照
床版工	式	1		<u>38,589,310</u>	第2-1号 内訳書参照
壁高欄工	〃	1		<u>14,228,215</u>	第2-2号 内訳書参照
合計				<u>103,193,823</u>	

場所打ちPC床版工(固定型枠工法) 直接工事費					
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
足場工	式	1		別途計上	
現場スタッド溶接工	本	480	772	370,560	第2-1号 単価表参照
固定型枠の製作・設置・撤去工	m2	1,290	9,081	11,714,490	第2-2号 単価表参照
型枠材材料費	〃	1,290	411	530,190	第2-3号 単価表参照
π型支保工の設置・撤去工	〃	1,290	8,557	11,038,530	第2-4号 単価表参照
型枠支保工損料・損耗費	〃	1,290	5,230	6,746,700	第2-5号 単価表参照
PC鋼材組立工	m	2,852	3,754	10,706,408	第2-6号 単価表参照
PC鋼材緊張工	本	274	33,830	9,269,420	第2-7号 単価表参照
床版工	式	1		<u>38,379,921</u>	第2-1号 内訳書参照
壁高欄工	〃	1		<u>14,214,946</u>	第2-2号 内訳書参照
合計				<u>102,971,165</u>	

床版工及び壁高欄工金額、合計金額の訂正

P2-441

2.10.2
**場所打ちPC
 床版工(固定
 型枠工法)**
 【内訳書】
 第2-1号
 床版工
 【内訳書】
 第2-2号
 壁高欄工
 内訳書

【内訳書】 第2-1号 床版工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
鉄筋工	D16、D19・加工 D16、D19・組立	t ヶ	9.569 73.608	189,100 126,600	1,809,497 9,318,772	第2-8号 単価表参照 第2-9号 単価表参照
材料費	異形棒鋼D16-19	ヶ	<u>65.960</u>	109,000	<u>7,189,640</u>	(加工分を除く) 64.039t × 1.03
排水樹設置工		箇所	20.0	118,300	2,366,000	第2-10号 単価表参照
コンクリート工		m3	472.3	36,280	17,135,044	第2-11号 単価表参照
床版養生工		m2	1,436	432.0	620,352	第2-12号 単価表参照
養生マット(材料費)	1,436m2×1.1	ヶ	1,579	95.0	150,005	第2-13号 単価表参照
合計					<u>38,589,310</u>	

【内訳書】 第2-2号 壁高欄工内訳書

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
型枠工		m2	635.8	11,010	7,000,158	第2-14号 単価表参照
鉄筋工	D13・加工 D13・組立	t ヶ	3.100 4.429	217,800 162,400	675,180 719,269	第2-15号 単価表参照 第2-16号 単価表参照
材料費	異形棒鋼D13	ヶ	<u>1.369</u>	111,000	<u>151,959</u>	(加工分を除く) 1.329t × 1.03
鉄筋工	D16・加工 D16・組立	ヶ ヶ	6.294 8.991	189,100 133,800	1,190,195 1,202,995	第2-17号 単価表参照 第2-18号 単価表参照
材料費	異形棒鋼D16	ヶ	<u>2.778</u>	109,000	<u>302,802</u>	(加工分を除く) 2.697t × 1.03
目地材工		m2	1.177	4,336	5,103	第2-19号 単価表参照
コンクリート工		m3	91.4	32,610	2,980,554	第2-20号 単価表参照
合計					<u>14,228,215</u>	

【内訳書】 第2-1号 床版工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
鉄筋工	D16、D19・加工 D16、D19・組立	t ヶ	9.569 73.608	189,100 126,600	1,809,497 9,318,772	第2-8号 単価表参照 第2-9号 単価表参照
材料費	異形棒鋼D16-19	ヶ	64.039	109,000	6,980,251	(加工分を除く) 64.039t × 1.03
排水樹設置工		箇所	20.0	118,300	2,366,000	第2-10号 単価表参照
コンクリート工		m3	472.3	36,280	17,135,044	第2-11号 単価表参照
床版養生工		m2	1,436	432.0	620,352	第2-12号 単価表参照
養生マット(材料費)	1,436m2×1.1	ヶ	1,579	95.0	150,005	第2-13号 単価表参照
合計					<u>38,379,921</u>	

【内訳書】 第2-2号 壁高欄工内訳書

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
型枠工		m2	635.8	11,010	7,000,158	第2-14号 単価表参照
鉄筋工	D13・加工 D13・組立	t ヶ	3.100 4.429	217,800 162,400	675,180 719,269	第2-15号 単価表参照 第2-16号 単価表参照
材料費	異形棒鋼D13	ヶ	1.329	111,000	147,519	(加工分を除く) 1.329t × 1.03
鉄筋工	D16・加工 D16・組立	ヶ ヶ	6.294 8.991	189,100 133,800	1,190,195 1,202,995	第2-17号 単価表参照 第2-18号 単価表参照
材料費	異形棒鋼D16	ヶ	2.697	109,000	293,973	(加工分を除く) 2.697t × 1.03
目地材工		m2	1.177	4,336	5,103	第2-19号 単価表参照
コンクリート工		m3	91.4	32,610	2,980,554	第2-20号 単価表参照
合計					<u>14,214,946</u>	

**床版工及び壁高欄工 加工分を除く鉄筋質量及び金額の訂正:
 加工分を除く鉄筋材料はロス率(K) × 1.03を加算しない。**

P2-453

2.10.3
**合成床版工
 合成床版工
 直接工事費**

合成床版工直接工事費

名称	単位	数量	単価	金額	備考
現場スタッド溶接工	本	144	772	111,168	第3-1号 単価表参照
合成床版架設工	式	1		14,163,892	第3-1号 内訳書参照
床版工(鉄筋工~養生)	ヶ	1		<u>25,319,351</u>	第3-2号 内訳書参照
地覆・歩車道境界工	ヶ	1		<u>3,850,926</u>	第3-3号 内訳書参照
※合成床版の「製作、輸送費、足場防護費(必要な場合)」を別途計上のこと					
合計				<u>43,445,337</u>	

合成床版工直接工事費

名称	単位	数量	単価	金額	備考
現場スタッド溶接工	本	144	772	111,168	第3-1号 単価表参照
合成床版架設工	式	1		14,163,892	第3-1号 内訳書参照
床版工(鉄筋工~養生)	ヶ	1		25,187,679	第3-2号 内訳書参照
地覆・歩車道境界工	ヶ	1		3,847,929	第3-3号 内訳書参照
※合成床版の「製作、輸送費、足場防護費(必要な場合)」を別途計上のこと					
合計				<u>43,310,668</u>	

床版工及び地覆・歩車道境界工金額、合計金額の訂正

P2-453

2.10.3
合成床版工
【内訳書】
第3-2号
床版工
【内訳書】
第3-3号
地覆・歩車道
境界工

【内訳書】 第3-2号 床版工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
鉄筋工	D22・加工 D16-22・組立	t 〃	6.556 46.828	189,100 126,600	1,239,739 5,928,424	第3-2号 単価表参照 第3-3号 単価表参照
材料費	異形棒鋼D16-22	〃	41.480	109,000	4,521,320	(加工分を除く) 40.272t × 1.03
排水樹設置工		箇所	10	118,300	1,183,000	第3-4号 単価表参照
コンクリート工		m3	323.5	36,280	11,736,580	第3-5号 単価表参照
床版養生工		m2	1,324	432.0	571,968	第3-6号 単価表参照
養生マット (材料費)	1,324m2 × 1.1	〃	1,456	95.0	138,320	第3-7号 単価表参照
合計					25,319,351	

【内訳書】 第3-3号 地覆・歩車道境界工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
型枠工		m2	125.09	11,010	1,377,240	第3-8号 単価表参照
鉄筋工	D13・加工 D13・組立	t 〃	2.111 3.016	217,800 162,400	459,775 489,798	第3-9号 単価表参照 第3-10号 単価表参照
材料費	異形棒鋼D13	〃	0.932	111,000	103,452	(加工分を除く) 0.905t × 1.03
目地材工		m2	0.34	4,336	1,474	第3-11号 単価表参照
コンクリート工		m3	43.52	32,610	1,419,187	第3-12号 単価表参照
合計					3,850,926	

【内訳書】 第3-2号 床版工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
鉄筋工	D22・加工 D16-22・組立	t 〃	6.556 46.828	189,100 126,600	1,239,739 5,928,424	第3-2号 単価表参照 第3-3号 単価表参照
材料費	異形棒鋼D16-22	〃	40.272	109,000	4,389,648	(加工分を除く) 40.272t × 1.03
排水樹設置工		箇所	10	118,300	1,183,000	第3-4号 単価表参照
コンクリート工		m3	323.5	36,280	11,736,580	第3-5号 単価表参照
床版養生工		m2	1,324	432.0	571,968	第3-6号 単価表参照
養生マット (材料費)	1,324m2 × 1.1	〃	1,456	95.0	138,320	第3-7号 単価表参照
合計					25,187,679	

【内訳書】 第3-3号 地覆・歩車道境界工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	備考
型枠工		m2	125.09	11,010	1,377,240	第3-8号 単価表参照
鉄筋工	D13・加工 D13・組立	t 〃	2.111 3.016	217,800 162,400	459,775 489,798	第3-9号 単価表参照 第3-10号 単価表参照
材料費	異形棒鋼D13	〃	0.905	111,000	100,455	(加工分を除く) 0.905t × 1.03
目地材工		m2	0.34	4,336	1,474	第3-11号 単価表参照
コンクリート工		m3	43.52	32,610	1,419,187	第3-12号 単価表参照
合計					3,847,929	

床版工及び地覆・歩車道境界工 加工分を除く鉄筋質量及び金額の訂正：
加工分を除く鉄筋材料はロス率(K) × 1.03を加算しない。

P3-327

3.7.2-8
PCコンポ橋
架設桁による架設
直接工事費

直接工事費

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
セグメント製作工	工場製作	式	1		57,870,000	内訳3-A号表
セグメント組立工		〃	1		18,844,800	内訳3-2号表
主桁架設工		〃	1		24,684,280	内訳3-9号表
PC板工		〃	1		11,717,588	内訳3-18号表
横組工		〃	1		20,465,434	内訳3-17B号表
床版工		〃	1		27,322,093	内訳3-19号表
計					160,904,195	

直接工事費

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
セグメント製作工	工場製作	式	1		57,870,000	内訳3-A号表
セグメント組立工		〃	1		18,844,800	内訳3-2号表
主桁架設工		〃	1		24,684,280	内訳3-9号表
PC板工		〃	1		11,717,588	内訳3-18号表
横組工		〃	1		20,465,434	内訳3-17B号表
床版工		〃	1		27,148,513	内訳3-19号表
計					160,730,615	

床版工の金額及び合計金額の訂正

P3-346

3.7.2-14
PCコンポ橋
架設桁による架設
内訳3-19号
表
床版工

内訳3-19号表 床版工 (1式当り)

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
型枠工		m2	239.1	19,460	4,652,886	単価3-108号表
鉄筋工		t	52.6	254,900	13,407,740	単価3-109号表
コンクリート工		m3	228.6	29,650	6,777,990	単価3-110号表
養生工		m2	990.4	544	538,777	単価3-111号表 概算金額
側部足場工		式	1		1,944,700	5)の項参照
諸雑費		〃	1		0	
計					27,322,093	

内訳3-19号表 床版工 (1式当り)

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
型枠工		m2	239.1	19,460	4,652,886	単価3-108号表
鉄筋工		t	52.6	251,600	13,234,160	単価3-109号表
コンクリート工		m3	228.6	29,650	6,777,990	単価3-110号表
養生工		m2	990.4	544	538,777	単価3-111号表 概算金額
側部足場工		式	1		1,944,700	5)の項参照
諸雑費		〃	1		0	
計					27,148,513	

鉄筋工の単価と金額及び合計金額の訂正

P3-346

3.7.2-14
PCコンポ橋架設桁による架設
2)鉄筋工単価表

2) 鉄筋工単価表

単価3-109号表 鉄筋工 (52.6 t 当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄 筋 加 工		t	2.6	92,980	241,748	単価3-109-1 全数量の5%とする
鉄 筋 組 立	(橋梁用床版)	々	52.6	134,800	7,090,480	単価3-109-2
棒 鋼	SD345 D13mm	々	54.2	112,000	6,070,400	52.6t × (1 + ロス率)
諸 雑 費		式	1		0	
計		々	1		13,402,628	
					254,900	円/t

(解説) 1. 鉄筋工は、床版部の鉄筋加工・組立作業であり、場内運搬を含む。
2. 鉄筋の使用量は、次式としスクラップ控除はしない。
 $使用量(t) = 設計量(t) \times (1 + K)$
本積算例は、鉄筋加工の数量を全数量の5%と仮定する。

P3-347

3.7.2-14
PCコンポ橋架設桁による架設
2)鉄筋加工単価表

2) 鉄筋加工単価表

単価3-109-1号表 鉄筋加工 (1 t 当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人	0.20	32,300	6,460	
鉄 筋 工		々	2.30	30,000	69,000	
普 通 作 業 員		々	0.20	25,300	5,060	
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	台	0.04	70,000	2,800	
諸 雑 費	労務費計の12%	式	1	80,520	9,660	
計					92,980	

(注) 鉄筋加工歩掛は次表を標準とする。

P3-346

3.7.2-14
PCコンポ橋架設桁による架設
2)鉄筋工単価表

2) 鉄筋工単価表

単価3-109号表 鉄筋工 (52.6 t 当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄 筋 加 工		t	2.6	208,300	541,580	単価3-109-1 全数量の5%とする
鉄 筋 組 立	(橋梁用床版)	々	52.6	134,800	7,090,480	単価3-109-2
棒 鋼	SD345 D13mm	々	50.0	112,000	5,600,000	52.6t × (1 + ロス率)
諸 雑 費		式	1		2,100	
計		々	1		13,234,160	
					251,600	円/t

(解説) 1. 鉄筋工は、床版部の鉄筋加工・組立作業であり、場内運搬を含む。
2. 鉄筋の使用量は、次式としスクラップ控除はしない。
 $使用量(t) = 設計量(t) \times (1 + K)$
本積算例は、鉄筋加工の数量を全数量の5%と仮定する。

鉄筋工 加工分を除く鉄筋質量及び金額の訂正:
加工分を除く鉄筋質量に修正。また、この質量にはロス率(K) × 1.03を
加算しない。

P3-347

3.7.2-14
PCコンポ橋架設桁による架設
2)鉄筋加工単価表

2) 鉄筋加工単価表

単価3-109-1号表 鉄筋加工 (1 t 当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人	0.20	32,300	6,460	
鉄 筋 工		々	2.30	30,000	69,000	
普 通 作 業 員		々	0.20	25,300	5,060	
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2014年規制) 25t吊	台	0.04	70,000	2,800	
棒 鋼	SD345 D13mm	t	1.03	112,000	115,360	
諸 雑 費	労務費計の12%	式	1	80,520	9,620	
計					208,300	

(注) 鉄筋加工歩掛は次表を標準とする。

鉄筋加工 棒鋼(鉄筋)材料費の追加:
加工分の鉄筋質量にはロス率(K) × 1.03を加算する。